

芝商業高校 令和5年度 年間授業計画

教科：商業 科目：B選択情報演習基礎（情報処理） 単位数：2単位 対象：第3学年選択生徒

使用教科書：

使用教材：情報処理検定 模擬試験問題集 ビジネス情報2級（実教出版）

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 (自校のスタンダード) 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	表計算ソフトウェアの活用 表計算ソフトウェアの活用 表計算ソフトウェアの活用	表計算ソフトウェアの特色を理解し、ビジネス情報の処理に活用するための応用的な知識、技術を習得する。 表の作成、データ入力、計算、保存、印刷などの応用操作を習得する。 関数の利用法（数学／三角、統計関数）を習得する。	授業への取り組み状況	6
5月	表計算ソフトウェアの活用 表計算ソフトウェアの活用	関数の利用法（検索／行列関数）を習得する。 関数の利用法（文字列操作関数）を習得する。	提出物 授業への取り組み状況 テスト	8
6月	表計算ソフトウェアの活用 ビジネス情報とデータベース データベースの利用 データベースの設計	関数の利用法（論理、日付／時刻関数）を習得する。 データベースの特徴とビジネスへの活用の意義を理解する。 データベースソフトウェアの構造を理解し、SQLの操作方法を習得する。 データベースの設計を理解する。	提出物 授業への取り組み状況	8
7月	データベース言語 データベース言語	データベースソフトの操作を習得する。 SQLのSELECT文を習得する。	提出物 授業への取り組み状況	6
9月	ビジネスとコンピュータ ハードウェアとソフトウェア ハードウェアとソフトウェア 情報通信ネットワーク	ビジネス情報の処理におけるコンピュータの役割と情報システムの特徴を理解する。 コンピュータの仕組みや個々のハードウェアの概要を理解し、目的に応じた機器の選択・利用ができる応用的な知識を身につける。 ソフトウェアの役割を理解するとともに、ソフトウェア利用のための応用操作を習得する。 主な情報通信ネットワークの構成や利用形態の概要を理解する。	提出物 授業への取り組み状況	8
10月	情報通信ネットワーク 情報通信ネットワークの利用 権利の保護と管理 情報化社会の問題点とその対応	インターネットの詳しい仕組みやビジネスにおける様々な利用方法について理解する。 情報通信ネットワークを利用した情報の収集や活用の方法を習得する。 知的財産権を始めとした諸権利、サイトライセンス等について理解する。 情報通信ネットワークにおいてセキュリティ、暗号化について理解する。	提出物 授業への取り組み状況	8
11月	表計算ソフトウェアの活用（データの検索） 表計算ソフトウェアの活用（データの検索） 表計算ソフトウェアの活用	表から必要なデータを検索する方法（複合参照）を習得する。 表から必要なデータを検索する方法（フィルタ）を習得する。 マルチシートの考え方と利用法を理解する。	提出物 授業への取り組み状況	8
12月	表計算ソフトウェアの活用 表計算ソフトウェアの活用（グラフの作成）	グループ集計、クロス集計など、応用操作を習得する。 グラフの種類と特色を理解し、表計算ソフトウェアを利用して様々なグラフを作成する方法を習得する。	提出物 授業への取り組み状況	6
1月	表計算ソフトウェアの活用 表計算ソフトウェアの活用（ビジネス文書の作成） 経営マネジメント	今まで習った関数、操作方法をいかしてシステムを作成する。 表計算ソフトを利用した発展的な報告書の作成方法を習得する。 問題解決の手法（思考整理法、図表による分析、統計的分析、経営分析）を習得する。	提出物 授業への取り組み状況 テスト	6
2月				
3月				

